

総合案内

TSURUOKA MEDICAL ASSOCIATION
GENERAL INFORMATION



一般社団法人 鶴岡地区医師会

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町1-34

TEL 0235-22-0136 FAX 0235-25-0772

URL <http://tsuruoka-med.jp>

(平成27年3月作成)



一般社団法人 鶴岡地区医師会

も く じ

会長あいさつ	1
事業紹介	
荘内地区健康管理センター	2
鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院	3
介護老人保健施設みずばしょう	4
在宅サービスセンター	5
ケアプランセンターふきのとう	6
地域包括支援センターつくし	7
鶴岡准看護学院	8
地域医療連携室ほたる	9
事務局・総務課	10



ごあいさつ

一般社団法人 鶴岡地区医師会

会 長 土 田 兼 史

昭和22年設立の鶴岡地区医師会は、地域住民に向けた事業として昭和59年の荘内地区健康管理センターの開設に始まり、近年は在宅サービスセンター(訪問看護、訪問リハビリテーション、訪問入浴)、湯田川温泉リハビリテーション病院、介護老人保健施設「みずばしょう」、ケアプランセンター「ふきのとう」、地域包括支援センター「つくし」など、超高齢社会を見据えた数多くの施設を開設・運営しております。

また、平成23年には、荘内地区健康管理センターを新築移転し、CTの導入やレディースフロアの設置など、より快適で充実した健診を提供できるようになりました。

一方で、地域電子カルテの草分けである「Net4U」の導入、電子化した地域連携パスの運用、在宅緩和ケア普及のための活動(庄内プロジェクト)、地域医療連携室「ほたる」の運用など、多職種連携を基盤とした地域の医療・介護の質向上を目指した多くの活動も行っています。

また、准看護師養成所が全国的に激減する中、山形県では唯一准看護学院を運営し、看護師の育成と地域定着にも貢献しています。

今後とも、鶴岡地区医師会は、行政や他の医療・介護施設などとも緊密に連携しながら、地域住民の健康を守り、市民の皆さまが健やかに生活できるよう努力していく所存です。

基本理念

鶴岡地区医師会は、地域住民の健康維持・増進と健やかな長寿社会の実現のために地域に貢献するとともに、医の心を忘れず知識と技術の向上をめざし、不断の研鑽に励みながら日々前進する組織をめざします。

荘内地区健康管理センター

- 住所 〒997-0035
山形県鶴岡市馬場町1-45
- 電話 0235 - 22 - 6445
- FAX 0235 - 25 - 2216
- E-mail kenshin@tsuruoka-med.jp



基本方針

1. 安全管理の徹底と精度管理の向上に努め、信頼されるサービスを提供します。
2. 受診者が安心して心からくつろげる健診環境作りに努めます。
3. 職員相互の連携を密にし、健全な職場を目指します。
4. 職員の教育、研修に努め、センター機能の充実、向上を図ります。

事業内容

健康診断

- 人間ドック（半日）… 会社、健保、鶴岡市・三川町の助成有
- 生活習慣病予防健診… 全国健康保険協会被保険者が対象
- がん検診…………… 胃、大腸、肺、子宮、乳房
- 事業所健康診断…………… 定期健診、特殊健診
- 一般健康診断…………… 証明書の発行が必要な健診
- 特定健康診断…………… 「特定健診受診券」が必要
- 検診車による健診…………… 各種健診を出張して実施

保健指導

- 特定保健指導
- 事業所向け健康教育、相談

受託検査

- 一般臨床検査
- 病理組織検査
- 細胞診検査



お知らせ等

荘内地区健康管理センターは、昭和59年に地域住民の三大生活習慣病撲滅及び健康管理の拠点として設立し、各種の健診事業に取り組み、多くの皆さまよりご利用頂いております。

平成23年4月には、健康診断に特化した新荘内地区健康管理センターを新築し、医師4名と充実した専門スタッフ体制で、正確で快適な健診を提供する施設となっております。

検査結果の判定は当医師会専門医委員会が行い、精密検査が必要となった方には、会員医療機関との連携で紹介状を添付し、検診後のフォローアップ体制が構築されています。



- 日本人間ドック学会 人間ドック健診施設機能評価 Ver 3.0 認定
- 日本臨床検査技師会 精度保証認定
- 日本臨床細胞学会 施設認定

鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院

- 住所 〒997-0752
山形県鶴岡市湯田川字中田 35 - 10
- 電話 0235 - 38 - 5151
- FAX 0235 - 38 - 5152
- ホームページ
<http://tsuruoka-med.jp/yutagawa>
- E-mail yutagawa@orion.ocn.ne.jp
- 診療科 ● 内科
● 脳神経外科
● リハビリテーション科



基本方針

1. 患者・利用者の人権を尊重し、安全で安心な医療および介護サービスを提供します。
2. 地域の医療・介護・保健福祉施設等との連携に努め、在宅医療の推進と地域医療福祉体制の強化に貢献します。
3. 緊密な職種間連携の下、患者・利用者の権利を尊重し、信頼関係の構築に努めます。
4. 公共性に配慮した健全な病院運営に努めます。
5. 湯田川温泉を有効活用するとともに、療養環境の整備に努めます。
6. 医療人としての職員教育に努め、病院機能の充実・向上を図ります。

事業内容

病床数 120床(療養病床)

- 内訳：● 回復期リハビリテーション病棟入院料1 (81床)
- 療養病棟入院基本料2 (39床)

外来診療

- 診療日 月曜日～金曜日（祝日及び年末年始を除く）
- 診療時間 午前8時30分～午後5時30分まで

通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション

- 営業日 月曜日～土曜日（年末年始を除く）
- 営業時間 午前8時30分～午後5時30分まで
- 利用定員 40名



お知らせ等

当院は、平均寿命の伸長と疾病構造の変化により、療養病床に対するニーズが拡大することを踏まえ、リハビリテーション医療を中心とした回復期・慢性期医療の充実と介護保険制度の円滑な運営に努め、高齢者等の自立生活を支援いたします。



- 日本医療機能評価機構 病院機能評価 3rdG: Ver.1.0 認定

介護老人保健施設みずばしよ

- 住所 〒997-0157
山形県鶴岡市羽黒町後田字谷地田191-4
- 電話 0235 - 78 - 0951
- FAX 0235 - 78 - 0952
- ホームページ
<http://tsurumed.sakura.ne.jp/mizubasho/>
- E-mail mizubasho@world.ocn.ne.jp



基本方針

1. 利用者の「自己決定権」「選択権」「個性」を最大限に尊重し、利用者がよりその人らしい生活を営めるよう、入所リハビリテーションをはじめとしたサービスを提供します。
2. 在宅介護の支援のため短期入所・デイケアをはじめとしたサービスを提供いたします。また、介護者のための介護技術・知識の普及に努めます。
3. 当施設の設備を可能な限り一般に開放し、地域に開かれた施設をめざします。また、地域の方の施設活動への参加をもとめます。
4. 積極的に職員の学習・研修を行ない、地域の方のご意見をひろく取り入れ、常によりよいサービスを提供できるように努力いたします。
5. 施設設備の効率的な利用を通して、環境に配慮した施設運営をめざします。
6. 施設の公共性をふまえ、健全かつ効率的な施設運営を図ります。



事業内容

入所サービス

リハビリテーションやレクリエーション・日常生活のサービスを提供して、1日も早くご家庭での生活に戻れるように支援します。

短期入所療養介護(ショートステイ)

「住みなれた場所」で利用者さんご家族の方が生活できるよう、ケアプランにそった支援サービスを提供します。

通所リハビリテーション(デイケア)

ケアプランに基づき、入浴、昼食、リハビリテーション、レクリエーションのサービスを提供します。必要に応じて、個別リハビリテーションも行います。

お知らせ等

- リハビリテーション・・・生活機能の向上を目的に維持期リハビリテーションを行います。
- 在宅復帰・・・在宅復帰に向け自宅訪問を行い、不安のある場所を確認し、自宅で生活できるように練習を行っていきます。
- 在宅生活支援・・・自立した在宅生活が継続できるよう、入所や通所サービス提供や関係機関と連携して支援を行い、家族の介護負担軽減に努めます。
- 地域に根ざした施設・・・家族や地域住民と交流を図り、関係機関と連携して地域と一体となったケアを担います。
- 環境に配慮した施設・・・太陽光や風力発電の採用、パネルヒーターによる居住空間の温度管理など環境に配慮した施設です。また、食事は新調理法を採用し、安全な食事を提供しています。

在宅サービスセンター

- 住所 〒997-0035
山形県鶴岡市馬場町1-34

訪問看護ステーションハローナース (訪問看護・訪問リハビリ)

- 電話 0235 - 25 - 3055
- FAX 0235 - 25 - 3056
- E-mail hellonrs@proof.ocn.ne.jp

訪問入浴

- 電話 0235 - 28 - 1584
- FAX 0235 - 28 - 1586



基本方針

1. 生活の質を重視し、利用者本位の在宅療養を24時間体制で支援します。
2. 利用者の心身の特性をよく理解して、日常生活動作の回復、維持をはかります。
3. 関係医療機関、保健・福祉施設等との連携を密にし、協力と理解のもとに円滑に事業を遂行します。
4. 職員の教育、研修に努め、センター機能の充実、向上を図ります。

事業内容

訪問看護ステーションハローナース

【訪問看護】 看護師が訪問して、日常生活の援助や医師の指示による医学的処置、リハビリ、終末期ケア、介護の相談などを行います。

【訪問リハビリ】 理学療法士・作業療法士が訪問して、実際に生活している自宅の環境に合わせて、身体機能だけでなく福祉用具や環境面、精神機能面にも関わります。

訪問入浴

看護師・介護福祉士の3名が専用の浴槽をご自宅のお部屋へ運んで安全に入浴することができます。かかりつけ医師と連携を取っていますので、歩行できる方から重症の方まで利用していただけます。



お知らせ等

在宅サービスセンターでは、かかりつけ医との連携を密にしてサービスを提供し、やすらぎと安心をお届けします。

【訪問看護・訪問入浴をご利用頂ける方】

病気や障がいのために支援が必要とされる方。

【申し込みについて】

ケアマネジャー、かかりつけの医師(主治医)、または在宅サービスセンターにご相談ください。



ケアプランセンターふきのとう

- 住所 〒997-0035
山形県鶴岡市馬場町1-34
- 電話 0235-29-1255
- FAX 0235-25-3231
- E-mail fukinotou@feel.ocn.ne.jp



基本方針

1. 利用者の意思を尊重し、住み慣れた地域で安心して自立した生活ができるよう支援します。
2. 公正・中立な立場でケアプランを提供し、適切かつわかりやすい表現を用いて説明を行います。
3. 常に専門知識及びケアプランの質の向上に努めます。

事業内容

- 介護にかかわる相談・要介護認定申請の代行
- 介護サービス計画（ケアプラン）作成
- 居宅介護サービス事業所・介護福祉施設および市町村・保健医療福祉サービスとの連絡調整
- 介護保険サービスの給付管理
- 居宅介護サービス利用時の苦情等の受付と対応
- 認定調査（鶴岡市より受託）



お知らせ等

- 対象地域 鶴岡市並びに三川町の全域
- 特定事業所加算Ⅱ算定事業所
- 休日・営業時間外においても、関連施設への電話転送により、担当の介護支援専門員へ連絡が取れる体制を確保しております。



地域包括支援センターつくし

- 住所 〒997-0035
山形県鶴岡市馬場町1-34
- 電話 0235-29-1256
- FAX 0235-25-3231
- E-mail tsukushi@swan.ocn.ne.jp



基本方針

1. 地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援します。
2. 専門職員によるチームアプローチにより業務を推進します。
3. 利用者の意欲・能力を最大限に引き出し、自立生活を支援します。

事業内容

地域包括支援センターは、高齢者やその家族が住み慣れた地域で安心して生活できるように、総合的な支援を行う地域の中核機関です。保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員の専門職員が、それぞれの専門性を生かして「チーム」として支援します。地域包括支援センターでは、次の4つの業務を行っています。

介護予防マネジメント

介護保険の要介護認定で、要支援1・2と認定された方や、支援または介護が必要となるおそれの高い方の「介護予防サービス計画」の作成を行い、一定期間後に効果を評価します。

総合相談

介護に関する相談や悩み以外にも、健康や福祉、医療や生活に関することなど、どのような相談にも対応します。

権利擁護

お金や財産管理、契約の不安解消のため、成年後見制度の紹介や、高齢者虐待を防止するために早期発見・対応の取り組みをしています。

包括的・継続的ケアマネジメント

介護支援専門員（ケアマネジャー）への指導や支援のほか、暮らしやすい地域にするために医療機関などとの調整やネットワーク作りを行います。



お知らせ等

- 対象地域 第三学区、湯田川地区並びに田川地区

鶴岡准看護学院

- 住所 〒997-0035
山形県鶴岡市馬場町1-34
- 電話 0235 - 22 - 6413
- FAX 0235 - 22 - 7622
- E-mail tsurujun@tsuruoka-med.jp



基本方針

1. 本学院は生命の尊重と人間の尊重を基盤として教育します。
2. 看護の基礎的知識・技術を教授し、応用能力を育みます。

事業内容

准看護師養成

- 定員 1学年 25名
- 修業年限 2年
- 授業 半日制 13:30~16:50
但し、毎週水曜日は、9:00~16:50
土曜日は、13:00~15:50
- 臨地実習 8:30~15:30
1年次は1月から2月の6週間、
2年次は6月から12月の半年間の実習になります。

- 臨地実習施設
鶴岡市立荘内病院
山形県立こころの医療センター
鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院
介護老人保健施設みずばし
訪問看護ステーション ハローナース
市立保育園 など

お知らせ等

- 卒業後は准看護師試験の受験資格が得られます。
准看護資格を取得後に高校卒業者は2年課程の看護学校（進学コース）の受験資格が得られます。
- 准看護師免許取得後、卒業生の90%以上は地元鶴岡・酒田地区の医療機関に就職しています。
- 在学中は臨地実習が始まるまで働きながら学ぶことができます。
- 10代~30代までの学生が協力して楽しく勉強しています。



地域医療連携室ほたる

- 住所 〒997-0035
山形県鶴岡市馬場町1-34
- 電話 0235 - 29 - 3021
- FAX 0235 - 29 - 3022
- ホームページ
<http://www.tsuruoka-hotaru.net>
- E-mail hotaru@tsuruoka-med.jp



基本方針

施設中心の医療・介護から、「可能な限り、住み慣れた生活の場において必要な医療・介護サービスが受けられ、安心して自分らしい生活を実現できる社会を目指す」という地域包括ケアシステムを推進する国の方針のもと、医療・介護・福祉など在宅医療に関わる多職種の連携の充実を図るべくコーディネイト役としての在宅医療連携拠点を設置し「多職種連携の繋ぎ役として、患者（利用者）さん・家族が安心して過ごせる在宅医療の支援体制を構築する」ための活動を行います。

事業内容

- 総合相談窓口
 - ・ 訪問歯科診療相談窓口
 - ・ 訪問服薬指導に関する相談など
 - ・ ホームページを通しての各種情報提供
(学習会集約カレンダー、ショートステイ空き情報提供、医療依存度が高い利用者の受入れ施設情報など)
- 各種研修会、出張勉強会などの企画運営支援
 - ・ アウトリーチ（訪問支援など）
 - ・ 情報共有ツール 地域電子カルテ「Net4U」および患者、家族と医療、介護者をつなぐWEB連絡ノート「Note4U」の管理・運営
- 庄内南部地域連携パス推進協議会事務局



お知らせ等

在宅医療・介護・連携など何でもお問い合わせください！



- 医療と介護のコミュニケーション不足を解消したい。
- 医師と情報共有したいけどどうしたらいいの？
- 介護職の医療知識でお困りではないですか。
- 施設で勉強会をしたいけど、何をテーマにしようか、誰に講師を依頼しようか。
- 地域の医療・介護サービスの現状がわからない。
- 介護から医療につなぐ窓口はどこ？
- 地域で医療や介護の講演会をしたいけどどうしたらいいの？
- 在宅で歯科診療はしてもらえない？
- お薬のことはどこに相談したらいい？

事務局・総務課

- 住所 〒997-0035
山形県鶴岡市馬場町1-34
- 電話 0235 - 22 - 0136
- FAX 0235 - 25 - 0772
- ホームページ
<http://tsuruoka-med.jp/>
- E-mail ishikai@tsuruoka-med.jp



事業内容

事務局

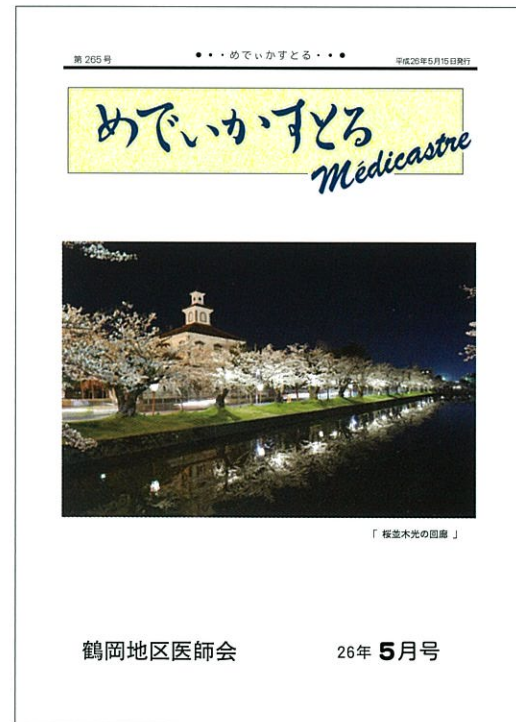
- 理事会及び会長の命を受け、組織の事務を総括しています。
- 事業計画及び方針等の企画・策定・進行管理、組織管理、施設維持運営、職員の職務、任免、人事異動などにあたり、各施設との総合調整を行っています。

総務課

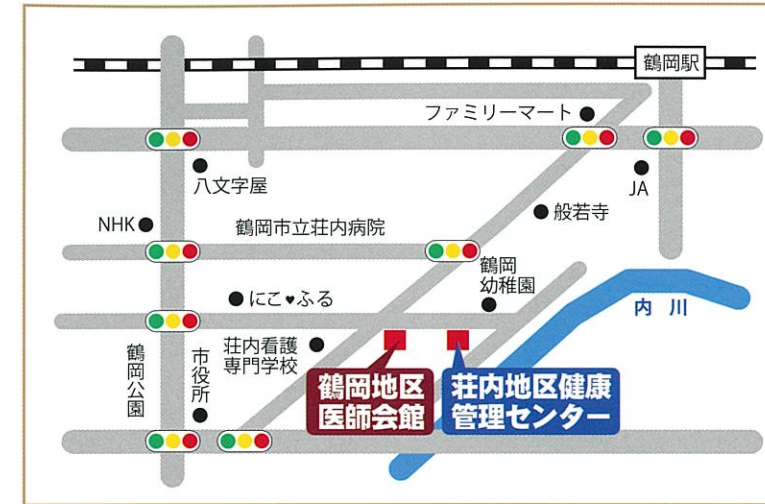
- 日本医師会・山形県医師会、その他医師会関係団体等との連絡調整など、医師会員に係る業務を行っています。
- 人事・財務に係る業務、庶務的業務などを行っています。

お知らせ等

- 毎月2回、会報を発行し、山形県医師会等からの連絡事項などを医師会員にお知らせしています。
- 学術広報委員が企画・編集を行い、広報誌「めでいかすとり」を毎月発行しています。また、この「めでいかすとり」はホームページにも掲載しており、医師会員だけでなく、市民の皆様も気軽にご覧いただけます。



アクセス



鶴岡地区医師会館内

- 在宅サービスセンター
 - 訪問看護ステーションハローナース
 - 訪問入浴
- ケアプランセンターふきのとう
- 地域包括支援センターつくし
- 鶴岡准看護学院
- 地域医療連携室ほたる
- 事務局・総務課

